

令和元年度 通常総会報告 6月4日(火)

開催地／長井市「タスパークホテル」

承認された要望事項12項目について、県知事・県選出国議員に要望活動を行ってまいります。

I 地域中小企業への支援強化と小規模事業経営支援事業費補助金の適正な確保について

1. 地域中小企業への経営・金融等、総合的な支援の強化
2. 小規模事業経営支援事業費補助金の適正な確保
3. その他経営支援に効果ある特別事業費の確保
4. 創業支援や事業承継支援等を一層強化するための山形県小規模事業者支援員の増員
5. 小規模事業者の振興に関する山形県および県内各市の条例等の整備
6. 消費税率引き上げと軽減税率導入に対する支援強化

II 社会資本の整備促進について

1. 重要物流道路の指定整備促進
 - 重要物流道路の指定に伴う道路機能の強化と重点支援
 - 供用中区間の指定に加え、事業区中間・計画区中間などの追加指定に向けた国への働きかけの実施
2. 高速道路・地域高規格道路の整備促進
 - 日本海沿岸東北自動車道の整備促進について
 - 地域高規格道路(新潟山形南部連絡道路)の整備促進について 等
3. 一般国道の整備促進
 - 一般国道7号、13号、47号、48号、112号、287号、の整備促進について
4. 「道の駅」の早期実現
5. 鉄道の整備促進
 - フル規格の奥羽新幹線・羽越新幹線の早期実現について
 - 山形新幹線庄内延伸の早期実現について
 - 羽越本線の機能強化等について 等
6. 空港の運航拡充
 - 庄内空港の運航拡充等について 等
7. 港湾の活用促進

III フル規格の奥羽新幹線・羽越新幹線の早期実現および山形新幹線の運行拡大と羽越本線の機能強化等について

- 【フル規格の奥羽・羽越新幹線関係】
1. 早期実現に向けた県民総参加の運動展開について 等
- 【羽越本線関係】
1. 高速化および機能強化について
 - 速達型特急の創設など、上越新幹線と連動した羽越本線の高速化
 - 防風柵の増設など、羽越本線の安全・安定輸送に向けた整備の強化

IV 山形空港・庄内空港の運航拡充と機能強化について

- 【庄内空港関係】
1. 運航および運賃助成の拡充について
 - 東京便の需要に応じた中型機による運航の拡充および運航ダイヤの改善
 - 年間搭乗者50万人を目標としたアクションプランの策定および取り組みの強化
 - 運賃割引制度の拡充および利用促進につながる助成制度の拡充

2. 空港機能を拡充する施設整備
 - 滑走路の延長(2,500m)に向けた調査および国庫補助採択に向けた要望の強化
 - 搭乗者の拡大に対応した搭乗手続き、手荷物の受取り、待合室および駐車場機能の拡充
3. 国際化への対応
 - 国際チャーター便の誘致拡充
 - CIQ(税関、出入国審査、検疫)体制の整備

V 中心市街地の活性化と魅力ある街づくりの促進について

1. 調和のとれた街づくり実現のための郊外型大型店出店規制の創設
2. 各地域における市街地再開発事業を含めた中心市街地活性化のための支援制度の充実
3. 各種公共施設の中心市街地への再配置の実施
4. 「中心市街地活性化基本計画」を実施するための補助金の拡充と単年度事業完了の要件緩和に向けた国への働きかけ支援

VI 国内外観光客誘致のためのネットワーク活用とPR活動について

1. 観光客誘致や広域観光を推進するための支援について
2. 広報活動の推進について
3. 風評被害払拭に向けた対策について
4. 各種設備の整備促進について

VII 最先端の重粒子線がん治療施設の整備実現と医療ツーリズムの態勢整備等について

VIII 山形県工業技術センターの機能強化等について

1. 置賜試験場新築による産学官共同研究等の促進を図る技術交流拠点施設としての機能拡充
2. 庄内試験場における機械設備の適切な更新等による一層の機能強化
3. 両試験場の工業デザイン等ソフト機能の充実

IX 企業の人材確保と育成支援について

1. 企業の魅力ある就業環境の整備に対する支援および生産性向上に関する情報提供
2. 首都圏就業者の地方への回帰促進に向けた定住化施策の導入
3. 県立高等学校の専門学科および総合学科の拡充

X 山形鉄道株式会社の経営改善に係る財政支援の拡充について

XI 「縄文の女神の館」建設および「道の駅」建設支援について

XII 農林業に係る専門職大学の設置について

6月

- 報告事項
- (1) 5月～6月各種会議報告
 - (2) 議員の職務を行う者の変更について
 - (3) 経営発達支援計画実施報告及び同計画に係る評価委員会の開催報告
 - (4) 中期行動計画推進委員会の活動報告
 - 総務委員会
 - 地域活性化委員会
 - 企業活性化委員会
 - 雇用人材育成委員会
 - 社会基盤整備委員会

- 協議事項
- (1) 新会員の承認について
 - (2) 6月通常議員総会に付議する事項について
 - 平成30年度本所事業報告について
 - 平成30年度本所一般会計並びに特別会計収支決算について
 - 令和元年度本所一般会計並びに特別会計収支補正予算(案)について
 - 役員を選任について
 - (3) 中期行動計画の推進に係る委員会の委員について
 - (4) 会員の状況及び会員の増強活動について

5月

- 報告事項
- (1) 4月～5月の各種会議報告
 - (2) 鶴岡TMO運営会議開催報告
 - (3) 1月～3月期状況調査集計結果について
- 協議事項
- (1) 新会員の承認について
 - (2) 山形県商工会議所連合会通常総会における提案事項について
 - (3) 6月通常議員総会の開催について

- その他
- (1) 令和元年度東北六県商工会議所連合会定期総会について
 - (2) 天神祭の賑わいづくりへの協力について
- ゲストスピーチ
- テーマ：「管内の雇用状況について」
講師：ハローワーク鶴岡 所長 菊地 喜好 氏

4月

- 報告事項
- (1) 3月～4月各種会議報告
 - (2) 議員の職務を行う者の変更について
 - (3) 金融部会開催報告について
 - (4) 上越市及び新発田市への視察研修報告
 - (5) 経営安定特別相談室商工調停士について
 - (6) 小規模事業者経営改善資金審査会の委員について
 - (7) 平成31年度の事務局体制について
- 協議事項
- (1) 新会員の承認について
 - (2) 中期行動計画の推進に係る委員会の委員について
 - (3) 経営発達支援計画事業評価委員会の委員について
 - (4) 平成31年度部会活動費予算の配分について
 - (5) 当所職員・臨時職員就業規則の一部改正について

- その他
- 天神祭の賑わいづくりへの協力について
- ゲストスピーチ
- テーマ：「10月から始まる消費税について」
講師：鶴岡税務署 署長 但野 浩司 氏

令和元年度 6月通常議員総会報告

6/THU 27

場所／グランドエル・サン

平成30年度における経済動向について、政府の「平成30年度の経済見通し」と経済財政運営の基本的態度」では「緩やかな回復が続いている。輸出はおおむね横ばいとなっているものの、企業収益が過去最高を記録する中で設備投資が増加するとともに、雇用・所得環境の改善により個人消費の持ち直しが続くなど、経済の好循環は着実に回りつつある。」としている。又、5月の月例経済報告では、景気全体の判断を下方修正したものの、「景気は、輸出や生産の弱さが続いているものの、緩やかに回復している。」としているが、米中の貿易摩擦の激化・長期化の懸念から、日本のみならず世界経済は予断の許さない状況となっている。

ものとなっている。本会議所では、鶴岡市・庄内地域における人口減少のスピードを抑制するとともに、このような状況下での地域の振興・活性化に資するため、平成27年度から10年間、中期行動計画に掲げる基本方針「鶴岡・庄内の資源、可能性、総合力に基づく産業の振興・地域の活性化」を旨とし、総務、企業活性化、地域活性化、雇用・人材育成及び社会基盤整備の委員会を設置し、六つの基本戦略、六つの重点事業、中小企業への支援強化、推進体制の整備及び会議所機能の強化に係る事業展開を図ることとしたが、平成30年度の事業計画においても、これらを重点項目としその推進に取り組むこととした。

ものの、入会者は49事業所に留まる一方、高齢化に伴う廃業等による脱会は135事業所あったため、平成30年度末の会員数は1,969事業所となっている。令和元年度においても、会員事業所に對するお役立ち度の向上、部会及び青年部・女性会活動の活性化を図りつつ、会員増強活動の展開を通して、会員の加入を促し、地域の総合的経済団体としての基盤を堅持していきたいと考える。

(単位:円)

	歳入	歳出	歳入歳出差引額
一般会計	133,988,759	109,151,646	24,837,113
中小企業経営支援特別会計	57,940,181	57,940,181	0
共済事業特別会計	225,156,417	210,757,818	14,398,599
財政基金特別会計	76,758,651	76,758,651	0
合計	493,844,008	454,608,296	39,235,712
会計間の繰入を除いたもの	474,791,776	435,556,064	39,235,712

テーマ:「庄内総合支庁の重点的な取組みについて」
講師:山形県庄内総合支庁長 沼澤 好徳 氏

本会議所の平成31年1～3月期の景気調査においては、緩やかな改善傾向がみられた業況等に陰りが生じており、又、経営上の課題としては、全ての業種で人材の確保が挙げられ、令和元年度の注力分野でも人材の確保・育成及び営業・販売力の強化が挙げられている。

一方、平成30年12月末の本市人口は、引き続き出生数の低下、若年層の流出により、前年同期と比較し1,384人減の127,168人と、人口減少に歯止めが掛からない状況となっており、その影響は、経済・産業分野での人材確保に留まらず、地域経済の縮小、首都圏等との格差拡大、都市機能の衰退などを招きかねない

財政基盤の強化に努める所存である。また、本会議所の会員は、役員・部会等の協力を得て「会員増強活動」を展開した

役員 役員の選任では、監事に株式会社山形銀行鶴岡支店長の安部幸裕氏(写真)と、7月1日からの異動で常議員に、東北電力株式会社鶴岡電力センター長の鈴木幸二氏の2名を選任した。



監事

株式会社山形銀行鶴岡支店 支店長 安部幸裕氏

平成30年度 収支決算

協議事項